2024年度 環境経営活動レポート

2024年4月1日~2025年3月31日



日東発条 株式会社

2025年7月8日 作成

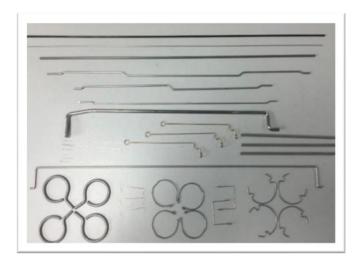
目次

- 会社概要 認証・登録の範囲
- 実施体制
- 環境経営方針
- 環境経営目標(新中期計画)
- 環境経営目標及び2024年度実績と各チームの取組内容
- その他の取組(地域とコミュニケーション)
- 2024年度環境経営活動計画書
- 2025年の取組(環境経営活動計画)
- 環境関連法規への違反・訴訟等の有無
- 代表者の評価と見直し



会社概要

会社名	日東発条 株式		
代表	代表取締役 Д	尾上 芳充	
設立	昭和34年9月30		
資本金	6,770万円		
	〒230-0071 神		
所在地	TEL:045-572-391		
	URL:http://www.ni		
	責任者	生産管理部 何 東洋	
環境管理責任者	事務局	生産管理部 金子 教子	
及び 事務局	油 幼 壮	TEL:045-572-3911 FAX:045-572-3999	
	連絡先	E-mail: ecoactivity@nittospring.co.jp	
事業内容	情報機器等の精		



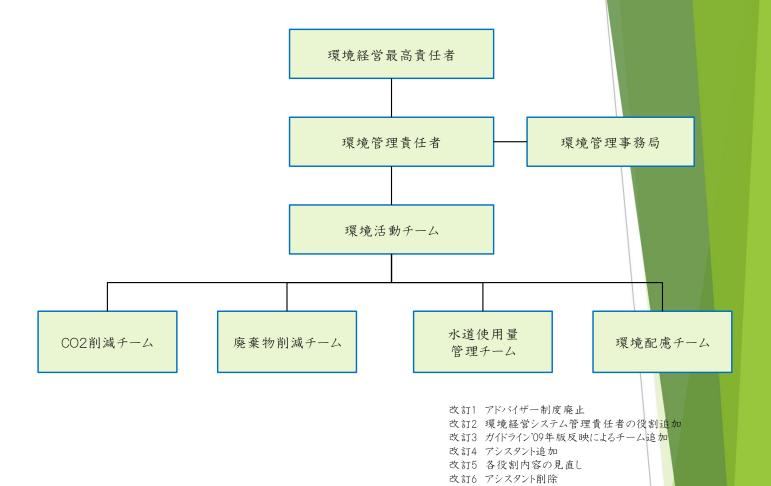


活動規模	単位	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
従業員	人	22	22	20	20	23
売上高	万円	16151	16898	18130	17276	17540
床面積	m²	1500	1500	1500	1500	1500

認証・登録の対象範囲

登録組織名	日東発条 株式会社 (全組織)		
活動	情報機器等の精密コイルばねの製造(全活動)		
認証登録番号	0001063	-1-	
認証登録日	2006年10月11日		

実施体制



役割、責任及び権限

職位	役割·責任·権限
環境経営最高責任者	 環境方針の制定・誓約及び従業員への周知 環境管理責任者の任命 環境経営資源の確保 全体の取組状況の評価と見直し、並びに指示
環境管理責任者	 環境経営最高責任者への実施状況報告【改2】 環境経営推進委員会の開催と進行【改5】 環境活動計画書の運用、評価/是正指導【改5】 全体スケジュール管理、審査対応
環境管理事務局	 環境経営推進委員会の議事録作成 教育·訓練·地域活動等の手配【改5】 審査手続き、及び審査に伴う文書·記録の作成と管理【改5】
環境活動チーム	 単年/中期の環境活動の計画立て、及び計画書に基づく改善活動の実施 【改5】 活動記録・データの作成、及び環境経営推進委員会の参加【改5】 教育の受講、緊急事態の訓練参加、地域活動の参加

環境経営方針

基本理念

当社は地球への環境を重んじ、温暖化問題に対する取組や周辺地域の環境整備といった負荷軽減のための活動を優先課題の一つとし、金属精密ばね類の加工業という観点からも自主的・積極的な環境配慮を行っていくことを宣言します。

基本方針

- 1. 当社は生産・運営等、全ての分野に於いて環境関連法令及び同意したその他の要求事項を遵守します。
- 2. 当社は下記項目を主体とする改善活動を通じて、コスト削減、及び効率的業務の推進 を図り、お客様 や社会に貢献します。

《項目》 《活動》

①二酸化炭素排出量の軽減。 ・無駄な電力の使用実態把握と改善に取り組みます。

②資源使用量の削減。・適正在庫管理、不良率低減、電子化等に努めます。

・生産における材料ロスの改善活動を継続します。

③廃棄物管理と再資源化。 ・廃棄物を適切に分別して再資源化を図ります。

④水道使用量の削減。 ・漏水監視や使用量削減の可能性を追及します。

⑤危険物質管理。・把握と状態管理、SDS活用を実施します。

⑥グリーン製品の購入。 ·環境対応品の積極購入と品目数拡大を目指します。

⑦環境を配慮したサービス提供 · 3R活動や職場環境の改善に取り組みます。

⑧社内、及び周辺地域整備。 ・地域清掃への積極参加で社内外の美化に努めます。

3. 環境保全や循環型社会構築に貢献するため、EA21の活動を通し社員全員へ環境教育を行い、環境マネジメントシステムの維持・向上を行います。

4. 環境経営方針は全ての社員に周知すると共に、社外の求めに応じて開示します。

改定:2019年12月5日

制定:2006年1月17日

日東発条株式会社 代表取締役社長

危工多元

環境経営目標 (新中期計画)

CO2削減

CO2削減については、2019~2023年度平均値と比べ毎年1%削減を新中期計画としています。

	目標何	值(売上高^	ベース)
	排出原単 位 (t-CO2 /億円)	削減率	基準年度比率
2019~2023平均值		-	-
2024	30.526	-1.0%	99.0%
2025	30.221	-1.0%	98.0%
2026	29.919	-1.0%	97.0%
2027	29.620	-1.0%	96.0%
2028	29.324	-1.0%	95.0%

[購入電力の排出係数について] 電気事業者別のCO2排出係数 0.525 (平成25年12月19日公表)から 0.376kg-CO2/kWh (令和6年7月19日公 表)へ変更してます。

廃棄物削減

廃棄物排出量削減については、 2019~2023年度平均値と比べ、1%削減を新中期計画としています。

	目標化	直(売上高べー	- ス)
	排出原単位	机洗 淬		基準年
	(† /億円)	削減率		度比率
2019 [~] 2023平				
均值	_	-		-
2024	0.701	-1.00%		99.00%
2025	0.694	-1.00%		98.00%
2026	0.687	-1.00%		97.00%
2027	0.680	-1.00%		96.00%
2028	0.673	-1.00%		95.00%

水道使用量管理

水道使用量については、2017年度を基準年とし、総使用量の維持・ 管理を中期計画としています。

	管理值		
	使用原単位		
	(m³/1人)		
2019~2023平均值	-		
2024	0.88以下		
2025	0.88以下		
2026	0.88以下		
2027	0.88以下		
2028	0.88以下	/	

環境配慮

	危険物管理	グリーン購入
2024	②危険物質について、その種類、使用 量、保管量、使用方法、使用場所、保	①事務用紙類等、再生紙転換 ②環境配慮部品のリストに基づいた購入 → 年次のリストの更新
2025		- 4 -
2026 2027 2028		

環境経営目標及び2023年度各チーム実績と取組内

CO2削減

温室効果ガス(CO2)排出量

当社では主に購入電力・化石燃料を換算の対象にしています。

	目標値(売上高~	•		実績値					評価
	排出原単位	基準年	-	排出原単位	基準年		削減率		
	(t-CO2/億円)	度比率		(t-CO2/億円)	度比率				
基準: 2018~	_	_		30.83	2 _		_		
2023平均值	_	_		30.00	, -		_		
202	4 30.	526	99.00%	34.593	3	12.21%	112	.21%	×
202	5 30.	221	98.00%	, D					
202	6 29.	919	97.00%	, D					
202	7 29.	620	96.00%	, D					
202	3 29.	324	95.00%	, D					

弊社でのCO2排出量の主な要素は電力です。

排出量の取りまとめを見ても、電力だけで九割以上を占めます。

その為、終業時加工機の元電源を落としや、空調.時はサーキュレーターの併用、及びフィルター定期的な清掃を実施するなど、効率よく使用する活動を主に行っています。

					2024年4月 🗸	~ 2025年3	3月
	項目	量		料金(円)	CO2排出量(kg-CO2)	割合	環境負荷の要因となる主な活動・設備等(具体的に)
	電力1 東京電力	144,390.00	kWh	4,025,210	54,290.64	93.7%	ばね機/テンパ炉
	電力2		kWh				
	電力3		kWh				
	電力4		kWh				
	電力5		kWh				
	ガソリン	1,524.86	L		3,537.68	6.1%	社用車 (ハイエース/クラウン)
	軽油		L				
エネルギー	灯油		L				
使用量 (シート:	A重油		L				
(シート: . エネルギー例 用量)	き 都市ガス	18.10	m3		112.47	0.2%	
州里)	液化石油ガス(LPG)		kg				
	液化天然ガス(LNG)		kg				
	合計(エネルギー)			4,025,210	57,940.79	100.0%	
-般廃棄物総排				. , ,			
		495.97	kg		\		
E業廃棄物総排		633.50	ka		\	\	
(シート:5. 産	建業廃棄物排出量等)	633.50	kg		\	\	
	中間処理量	633.50	kg		\		
	ラち再資源化量	633.50		-106,100	\		
	最終処	333.30	ng		\		
	分(埋		kg		\		
	立) 量				\	\	
	·別管理)総排出量 E業廃棄物排出量等)		kg		\		
	中間処		les		\	\	
	理量		kg		\	\	
	うち再資源化量		kg		\	\	
	最終処 分(埋		kg		\		
	立) 量		ĸy		\		
水使用量	上水	264.00	m3		\	\	
(シート: 5. 水使用量及び	工業用水		m3		\	\	
総排出量)	地下水		m3		\	\	
					\	1	
化学物質					\	1	
使用量					\	\	
(シート: 7. 化学物質使用	B				\	\	
量)					\	\i	
				\	\	1	
	1			ı V			

過去年間電力使用量

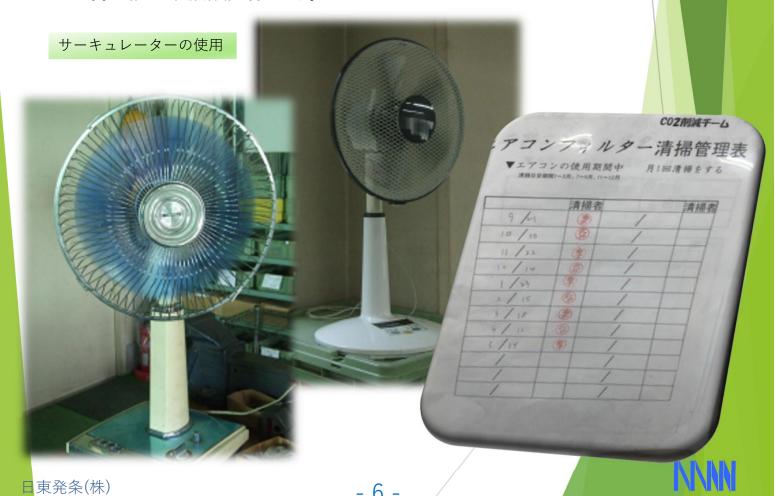




CO2削減チーム活動

設定温度の表記とエアコンフィルター清掃管理

空調を利用するシーズンは、電力の使用量が 格段にアップします。 その時季は様々な低減活動に努めます。



廃棄物排出量の削減

廃棄物排出量

一般、及び産業廃棄物の総排出量。

	目標値(ラ	売上高へ	ベース)	実績値			評価
	排出原単位	立	基準年	排出原単位	基準年	削減率	
	(t/億円)	厚	度比率	(t/億円)	度比率		
基準:							
2018~	-	-		0.708	3 -	-	-
2023平均值	•						
2024	ļ.	0.701	99.00%	0.296	-58.19%	41.80%	\bigcirc
2025	-)	0.694	98.00%				
2026	<u>;</u>	0.687	97.00%				
2027	7	0.68	96.00%				
2028	3	0.673	95.00%				

廃棄物チーム活動

'19年度より、生産に於ける材料ロスの低減に向けた調査、データ収集を開始しました。 データ解析でターゲットを絞り、20年度より具体的な材料ロス低減の改善活動を実施します。 他に、発生したゴミの適正分別やポスター掲示などの啓発活動も行っています。



水道使用量の管理

水道使用量

弊社では、業務上で水を使用することは殆ど無い為、生活用水のみの使用となります。

	管理値 使用原単位(㎡/1 <i>)</i>	実績値					評価
	使用原単位	、 使用原単 ^を	(\	基準	年		
	(㎡/1人)	(m³/1人)	1	度比	•		
基準: 2018	· , · · ·,	(, , , ,					
~2023年平均	-		0.88	} -		_	-
值							
2024	0.88以下		1.01	-	114.80%	-	×
2025	0.88以下					_	
2026	0.88以下					-	
2027	0.88以下					-	
2028	0.88以下					-	

水道使用量管理チーム活動

水道メーターの保守・点検・記録を毎月管理しています。 1F男子トイレ手洗い場の水の出が悪かったので分解し掃除して直した。 4F男子トイレ2025年2月リフォーム。

2024年度水の使用量



環境への配慮活動

製品・サービス上の環境配慮

達成状況 ◎:充分達成 ○:達成 △:不十分 ×:未着手

年度

2021

2022

2023

2024

目標または目 実績または目標または実績また 目標または 実績または目標または実績または 達成 目標値 は実績値 目標値 実績値 目標値

項目

状況

危険物の 危険物の漏 危険物の漏 漏洩や、 洩や、 洩や、 SDSを使 SDSを使 SDSを使 用しなけ 用しなけれ ばならない^{現状維持} 用しなけれ ばならない^{現状維持} ればなら 現状維持ないよう 危険物管理 現状維持 ような事故 ような事故 な事故等 等は発生し 等は発生し

は発生し

ていない。

製品・サー ビス上の 活動一時停止

活動一時停

活動一時停

69%以上

活動一時停 止

危険物の漏

SDSを使

用しなけれ

ばならない

ような事故

等は発生し

ていない。

洩や、

環境配慮

グリーン購 **69%以上** 入

42件中 42件 100%

ていない。

69%以上 49件

49件中 100%

26件中 26件 100%

ていない。

61件中 69%以上 61件 100%

0

環境配慮チーム活動

来期の活動は現状維持



地域との環境コミュニケーション

2024年度「鶴見区クリーンキャンペーン」中止しました。

理由: 老朽化した下水道菅の再整備工事

期間:令和6年10月28日~令和7年7月31日

◎クリーンキャンペーンとは?◎

区民・企業・行政がパートナーシップにより鶴見区を「明るく、 きれいな街」にするために、10月1日から11月30日までの二ヶ月の 期間を「クリーンキャンペーン」として、自主的な清掃活動を展 開しています。



2024年度環境経営活動実績

15日	責任部門	B 41 + 52	年間スケジュール											
項目	及び責任者			5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		①終業時は加工機の元電源を落 とし、待機電力の削減に努める。	\rightarrow											
温室効果ガス 排出量削減	昌山 	②空調機について、フィルター 定期的な清掃・交換等、適正に 管理する。 ③空調室外機点検(代替フロン 漏れチェック)	\rightarrow	→	\rightarrow									
廃棄物排出量 削減	製造部	①加工ミスによるロスの低減に 努める。・極力金属廃棄量を減 らす。 ②紙、金属缶、ガラス瓶、プラ スチック、電池等について分別 回収ボックスの適正配置等によ りゴミの分別を徹底する。	\rightarrow											
上下水道 使用量管理	製造部 佐藤	①水道設備の保守・点検・監視。 水道メーターの記録。一人当た りの使用量管理。	\rightarrow	—										
		② 手洗い時、洗い物など、日 常的節水の啓発	•			•			•			•		
危険物質管理	営業部 平本	①有害性の危険物質について、 その種類、使用量、保管量、使 用方法、使用場所、保管場所等 を経時的に把握し、記録・管理す る	\rightarrow											
グリーン購入	総務部武井	①環境配慮部品のリストに基づいた購入(品目拡大)	\rightarrow	→										
	環境管理 責任者	① E A 2 1 環境経営推進委員会の開催 ※対象チームリーダーのみ			•						•		/	
その他、関 連		②会社周辺の美化活動(クリーンキャンペーン)								,	/			
活動		③新規顧客開拓進捗確認		•				/		/	•	7		
		④避難訓練							•	11 -				

2025年の取組 (環境経営活動計画)

項目	責任部門	取組内容		年間スケジュール												
	及び責任者			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
祖宗范围书 7		とし、待機	電力の削)元電源を落 減に努める。		\rightarrow	→	\rightarrow								
温室効果ガス 排出量削減	昌山	定期的な清 管理する。	掃・交換 機点検(フィルター 等、適正に (代替フロン	\rightarrow		→									
廃棄物排出 量 削減	製造部野添	努める。・ らす。 ②紙、金属 スチック、	極力金属 缶、ガラ 電池等に スの適正	Iスの低減に I廃棄量を減 Iス瓶、プラ Iついて分別 配置等によ Iする。	\rightarrow											
上下水道 使用量 管理	製造部佐藤		一の記録	点検・監視。 も。一人当た	\rightarrow											
		常的節水の	啓発	物など、日	•			•			•			•		
危険物質管理	営業部 平本	用方法、使 を経時的に する	使用量、 用場所、 把握し、	保管量、使 保管場所等 記録·管理		\rightarrow										
グリーン購入	総務部 武井	①環境配慮いた購入(ストに基づ :)	\rightarrow											
	環境管理 責任者	① E A 2 1 会の開催 ※対象チー					•						•			/
その他、関 連		②会社周辺										•	/	/		
活動		③新規顧客	S開拓進 技	步確認		•						/	•			
		④避難訓網	——— •								•	-	12			

環境関連法規への違反・訴訟等の有無

1. 対象法規制リストと遵守状況

当社の事業活動に関係する環境関連法規、及びその遵守結果を以下に記します。

環境関連法規等の取りまとめ表(2024年度)

法規制名称	具体的内容	該当するもの	管理方法	妥当性の 確認方法	環境関連法規などの 改正(有/無) 2024.12.25確認すm	評価頻度	担当者	遵守状況 (最終確認日)
	第3条 事業者 の責務 第11条 産廃の	*研磨くず *廃油(黒染め の残油) *金属くず	・廃棄物の適正 処理	日常点検	無	1回/月	日常点検	0
	処理	(Fe,SUS)					担当者	2024.12.25
	第12条 事業者の処理 事業者の保管 産業廃棄物の委 託 産業廃棄物管理 表	*研磨くず *廃油(黒染め の残油) *金属くず (Fe,SUS)	・産業準 ・産業準 ・産業 ・付票 ・では ・では ・では ・では ・では ・では ・では ・では ・では ・では	日常点検	無	1回/年	管理責任者	2024.10.30
	横浜市生活環境 の保全等に関す る条例		*関連書類の届 出	横浜市		対象設備機 器の 設置・廃		0
騒音規制法	第3章 第3節 「騒音及び振動 の防止」より	*ワイヤーフォーミングマ シーン*コンプレッサー	及び騒音測定	への届出	無	止・移動ご と 2014.10.16 実施、それ	管理責任者	2024.10.30
	第33条、第34条					メルス てん 以後未発生		
	横浜市生活環境 の保全等に関す る条例第3章第 3節 「騒音及び振動 の防止」より第	*ワイヤーフォーミンク゛マ	*関連書類の届 出 及び振動測定	横浜市への届出	無	対象設備機 器の 設置・廃 止・移動ご		2024.10.30
	の防止」より第 33条、第34	シーン*コンプ゜レッサー	及び振劉測定	八の庙山		正・停動こと 2014.10.16 実施、それ 以後未発生	管理責任者	2024.10.30
	横浜市生活環境 の保全等に関す る条例	*/ルマルヘキサン含有 量	*ドレン水ドラ ム缶			以该不光工	日常点検	0
	第3章 第2節 「水質の汚濁の 防止」	:コンプレッサーの廃 水	内の水量 チェック	日常点検	無	1回/月	担当者	2024.10.30
	より 油分排出規制: 5mg/I(許容濃							
消防法	消火活動に関す る規則	*避難通路の確保 *消火器の設置 *防火扉、進入路の確保	*消防法の適合 性評価	巡回チェック	無	1回/年	管理責任者	2025.1.30
顧客の 要求事項	リコーのEMS (ローズ指令:18 の化学物質)	*材料、油、 包装材料	*リコ- Gゲリーン調達基準 (9版)への適合評価	日東CMS標準へ の適合: 日常管理	無	日々	日常管理 担当者	2025.1.30
フロン排出抑制	特定製品に係る フロン類の回収 及び破壊の実施 の確保等に関す る法律	* エアコン室外 機	*定期的か外観 目視 チェック *取引証明書3 年間保管	簡易点検	無	4回/年	CO2削減 チーム	O 2025.1.10

2.違反・訴訟の有無

環境関連法規制一覧の遵守状況の評価の結果、法規制等の逸脱はありませんでした。また過去3年間にわたって違反や訴訟はありませんでした。

3.外部からの苦情・要望などの受付結果がありませんでした。

代表者の評価と見直し

総合評価

【CO2削減】

		目標値(売 ス)					
		排出原単位	基準年	排出原単位	基準年		評価
		(t-CO2/億 円)	度比率	(t-CO2/億 円)	度比率	削減率	
	基準: 2018~ 2023平均値		-	30.830	-	-	-
	2024	30.526	99.00%	34.593	12.21%	112.21%	×
	2025	30.221	98.00%				
	2026	29.919	97.00%				
	2027	29.620	96.00%				
	2028	29.324	95.00%				

◆2020年度より原単位(売上高ベース)で管理を行い始めた。 エネルギー高騰の為、生産現場の無駄がないか常に確認する。

【廃棄物削減】

	目標値(売」	ニ高ベース)				
	排出原単位	基準年	排出原単位	基準年	削減率	評価
	(t/億円)	度比率	(t/億円)	度比率	月小以 华	
基準: 2018~ 2023平均値		-	0.708	-	-	-
2024	0.701	99.00%	0.296	-58.19%	41.80%	0
2025	0.694	98.00%				
2026	0.687	97.00%				
2027	0.680	96.00%				
2028	0.673	95.00%				

◆本活動も原単位(売上高ベース)で管理を行い始めた。 皆様の協力で、目標達成。

【水道使用量管理】

	管理値				
	使用原単 位(㎡/1人)		評価		
	使用原単 位	使用原単 位	基準年		
	(㎡/1人)	(㎡/1人)	度比率		
基準: 2018~2023 年平均値		0.88	_		-
			-	-	
_	0.97以下	1.01	114.80%	-	×
2025	0.97以下			-	
2026	0.97以下			-	
2027	0.97以下			-	
2028	0.97以下			-	

◆2020度より原単位(1人当たり使用量)で管理を行い始めた。

代表者コメント

社用車一台増加に伴い、 ガソリンの使用量が増え ていまいました。来年度 から社用車使用頻度の改 善を実施してください。

材料費高騰が続くなか、 段取り時のロストと生 産時の不良品が出来る だけ減らしてほしい。

水使用量異常月があり ますが、原因調査を記 録残す。

代表者の評価と見直し

総合評価

【環境配慮・その他】

項目	活動内容	実績	評価
危険物管理	①MSDS活用(化学物質安全性データシート)	適正管理	0
	②危険物の適正管理		
	①OA用紙等の再生品転換	61/61件	
グリーン購入	②環境配慮部品のリスト に基づいた購入	100	0
	①EA21環境推進委員会の 定期開催(都度)	2	0
その他活動	②避難訓練(抜き打ち)	2024/10/16	0
	③会社周辺の美化活動 (クリーンキャンペー ン)	無し	×

来期のクリーンキャ ンペーンは実施して ください。

◆各チームに活動とデータ管理を行ってもらった。

環境方針、目標の見直しについて

変更の必要性の有無・指示事項 コメント

【環境方針】

変更の必要性: □有 ☑無

【目標・活動計画】

変更の必要性: □有 ☑無

【その他】

変更の必要性: □ 有 ☑無

